

令和5年産主食用米・非主食用米の「県域の生産目安(確定値)」

- 国や県の需要動向等を参考に令和5年産の「主食用米・非主食用米の生産量・面積(生産の目安(確定値))」を算定しました。

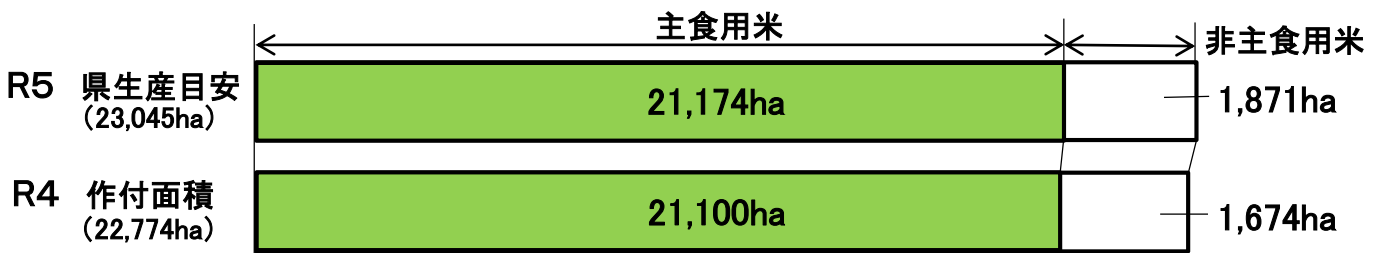
	主食用米	加工用米	飼料用米	米粉用米	WCS用稲	その他	水稻計
生産量	111,800t	1,915t	3,315t	535t	-t	301t	117,866t
面積換算値	21,174ha	363ha	628ha	101ha	722ha	57ha	23,045ha

令和5年産の推進の方向

《主食用米》

- 県内の主食用米需要量は、「令和4年産生産量並み」です。一方、県内の主食用米作付面積は年々減少しており、令和4年産は令和3年産に対し、600haと大幅に減少しました。**県民に安定的に県産米を提供していくためには、需要に応じた生産を継続し、生産体制を維持することが重要です。**

R5主食用米生産の目安	R4作付面積	差
21,174ha	21,100ha	+74ha



《非主食用米》

- 加工用米の需要は微増。WCS用稲や飼料用米は需要拡大。需要に基づいた生産に取り組むことが重要です。

用途	R4作付実績	R5生産計画	必要増減	取組の内容等
加工用米	351ha	363ha	+12ha	・冷凍米飯向け等の需要を中心に微増(+12ha)
WCS用稲	614ha	722ha	+108ha	・混合飼料需要の拡大(+108ha)
飼料用米	518ha	628ha	+110ha	・県内事業者の需要に応じ拡大(+110ha)